

公益社団法人岐阜病院 広報誌

まごころ

『まごころ』は、公益社団法人岐阜病院の広報誌です。



病院理念

私たちは、真心をこめて医療福祉サービスを提供します。

第 24 号

解離症状とは



高速道路運転中に居眠りをしているわけではないけれど、ボーっとしていたり、退屈な授業中に全然別のことを考えたり、コンサートで熱狂的になったりして、記憶や意識が飛んでしまうことがあります。このような状態を精神医学用語で「解離」といいます。今の例のように「解離」は正常の人でも起こる現象です。この「解離」が強度になり日常生活に支障をきたすものを「解離症状」といいます。



「解離症状」を起こす原因として、①もともと催眠にかかりやすいこと、②トラウマ体験（本人にとって耐え難い事件や対人関係など）に直面することから回避するためのこころの防衛メカニズム、が考えられていますが、はっきりとした原因は判明していません。

「解離症状」は「無意識」に起こるものなので本人はコントロールすることができず、辛い症状ですが、一方で回避、防衛メカニズムとしての働きもあり、解離している間は、こころのつらさが少しの間ですが軽減されるという利点もあります。この利点に加えて、その症状によって社会から補償されたり家庭内での適応がうまくいくようになると、さらに本人にとっての利点が増え、「解離症状」に苦しみながらも一方で、その症状を放棄することが難しくなるといわれています。

「解離症状」を示す方々の中には、現在の状況に対する不全感、不安感から回避しようと「意識的」に衝動的な行為に走ってしまったり、自傷行為をする方もいます。

「解離症状」の治療に直接効果があるというお薬はありません。不安・抑うつ症状を自分で抱えきれない場合に抗不安薬や抗うつ薬、イライラや自分を抑えられない気持ちが強い場合に気分安定薬や抗精神病薬といわれるお薬を使うことがありますが、直接「解離症状」を治すわけではありません。

「解離症状」の改善の基本は、本人が自分で不全感・不安感を抱えつつ、体験を回避せずに行動できるように練習していくことです。

「解離症状」が頻発する場合、自分の行為に責任を負うことが困難になるため、入院が必要となることもあります。しかし、保護的環境への入院も、回避的な行動の一つであり、「解離症状」の利点を強め、症状を悪化させる危険があります。また症状を引き起こしている事態の改善にはつながらず、退院時にさらに大きな不安に直面するという危険もあります。

そのため「解離症状」の治療は外来で行っていくことが一般的となります。どうしても自分で不安を抱えきれなくなった場合のみ、短期の入院を考えます。その場合も自分で不安を抱える練習のため、

極力、緊急入院は避け、主治医の診察日まで待って、本人が自らの意思で計画的に入院をすることで、本人が不安感・不全感を抱えられたという自信の回復につながります。さらに自信が回復することで、自分を慈しむ気持ちが増え「解離症状」による衝動行為も改善していくと考えられます。



新入職員紹介



前田 重一 (まえだ しげかず)

医 局

昨年度までは愛知県精神医療センターに勤務し、本年度より当院で常勤勤務させて頂くことになりました。1日も早く業務に慣れるように頑張りたいと思います。
皆様、御指導の程、宜しくお願い致します。



柷場 百華 (はさば ももか)

リハビリ科

学生から社会人となり、緊張と不安でいっぱいですが、作業療法士として患者様を支えられるように笑顔で頑張ります!!



中野 貴博 (なかの たかひろ)

栄養科

これまでの仕事をした経験を活かしつつ、初心に戻り謙虚な姿勢で職責を果たし、期待される職員になりたいです。



小森 裕斗 (こもり ゆうと)

4病棟

4月から4病棟に新人看護師として配属になりました。学生の頃から精神科には興味があったので、これから先輩を見習って一生懸命頑張っていきたいと思っています。



酒井 司 (さかい つかさ)

7病棟

新人看護師の酒井司です。このたびは7病棟に配属になりました。まだ学校を卒業したばかりで、みなさんに迷惑をかけると思いますが一所懸命に頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。



西片 章悟 (にしかた しょうご)

7病棟

今年度から新しく看護師として就任させて頂きました西片章悟です。まだまだ未熟で分からない事もありますが、患者様のより良い生活のためにも誠実に向き合って頑張ります。



石垣 幸子 (いしがき さちこ)

6病棟

看護師となって4年目ですが、精神看護は初めてなので1から勉強していきたいと思います。よろしくお願い致します。



前畑 実歩佑 (まえはた みふゆ)

4病棟

1年目の新人で、分からないことも多いと思いますが、一生懸命看護できるように頑張ります。よろしくお願い致します。



木村 茂史 (きむら しげふみ)

施設管理課

今年度から施設管理課でお世話になっております木村茂史です。前職では、水道設備の工事・修繕を行っていたので、その経験を生かして設備等に不備・不具合がないよう頑張っていきたいです。よろしくお願い致します。

精神科デイケア

＊精神科デイケアとは

不規則で不安定になりがちな生活、思うように発揮できない自己の活動技能、地域の人との関わり方での不安など、デイケアはそれら社会生活技能が治療や訓練によって回復していくことを目的としています。

当院デイケアでは日常の不安や困りごとに関しても、看護師・精神保健福祉士・作業療法士といった専門職が対象者様と一緒に取り組む、一人一人の夢や希望に応じた将来の目標に向かって支援をします。

＊デイケアプログラムについて

デイケアで行われるプログラムには、一人一人に応じたものから少人数のグループや全体での集団活動まで幅広くあります。各専門職の特徴を生かしたプログラム活動からマイペースで行うことができるプログラムまで、当院のデイケアには毎日いろいろなプログラムがあります。楽しく過ごせる時間も、また、ゆったり静かに過ごせる場所、スタッフや来所されている皆様との語らいの場もあります。心や体の回復を目指し、いろいろな過ごし方ができるのが当院デイケアの特徴です。



▲ロールペーパーアート作品

デイケアホール▶の様子



◀デイケア施設内部の様子

プログラム例

- ・運動プログラム/ヨガ、ステップエクササイズ、ウォーキングなど
- ・創作プログラム/手芸、ロールペーパーアート
- ・その他/料理教室、音楽プログラム、季節の行事などがあります。

ご不明な点など、詳しくはデイケアまでお気軽にお問合せください。

名鉄岐阜駅からお越しの場合

❶ 岐阜バスターミナル Dのりば乗車

大洞団地線・岐阜関線 19分「日野橋」下車 徒歩10分
日野市橋線(日野西行) 21分「日野舟伏」下車 徒歩5分

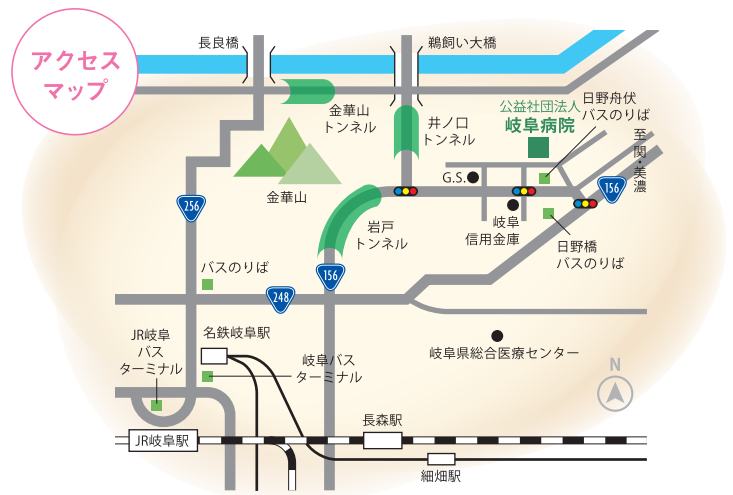
JR岐阜駅からお越しの場合

❷ JR岐阜駅 14番のりば乗車

大洞団地線・岐阜関線 17分「日野橋」下車 徒歩10分
日野市橋線(日野西行) 19分「日野舟伏」下車 徒歩5分

❸ 外来担当表

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------------------------|----------------|----|----|-------|----------------|
| 一 診 | 淡路 | 石井 | 安楽 | 淡路 | 安楽 |
| 二 診 | 宮崎 | 勝 | 吉田 | 深尾(希) | 勝 |
| 三 診 | 初診 | 初診 | 初診 | 初診 | 初診 |
| 四 診 | 伊藤 | 吉田 | 南谷 | 南谷 | 柳澤 |
| 五 診 | 平野 | 平野 | 柳澤 | 山本 | 伊藤 |
| 六 診 | 前田 | 鈴木 | | 木田 | 堀部・山田 |
| 午後診療 (再診のみ) 13:00~15:00 | 宮崎 利重 本間 | 須磨 | | | 柳澤 堀部 本間 |
| 12:30~15:00 | | | | | 渡邊 |



公益社団法人 岐阜病院 広報誌まごころ

平成30年5月15日発行
〒500-8211

岐阜県岐阜市日野東3丁目13番6号

☎058-245-8171

FAX 058-246-6824

<http://www.shadan-gifu.or.jp>

初診の予約が可能になりました。
お電話でお問い合わせください。

編集 後記

楽しみにしていた桜の花はあっという間に葉桜となり、新しい季節がやってきました。建設中の新東館も6月より稼働予定です。本年度も「岐阜病院」並びに「広報誌まごころ」をよろしく願いたします。 広報委員